

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業計画書（実績書）

令和5年9月15日

団体名 綾部市太鼓連合会

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	夏の風物詩である夏祭りを幅広い年齢層の皆さんに楽しんでいただくとともに、地域で文化活動をされている学生、一般の方々に発表の場を提供し、太鼓文化や異文化の認識及び交流を図る。
事業の名称	第24回ドンドコ夏まつり
事業費 （市補助金）	176,619円 （88,000円）
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	出演者謝礼、機材運搬費、空調設備レンタル料、会場費等
事業実施期日	令和5年8月5日
事業実施場所	京都府中丹文化会館
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	綾部市太鼓連合会で例年実施してきたドンドコ夏まつり。今年度は地域で活動されている色々なジャンルの文化団体、幼稚園、学生など、幅広い年齢層のゲストを招き、三世代のご家族で来場していただけるような企画を計画。 吉美こども園、綾高太鼓の太鼓演奏、中丹文化事業団開催のアカデミー教室より結成されたフルートの団体、ハンドダンス、高津よさこい連、子供に人気の地域のヒーロー（イカルガー&サンライガー）にご出演いただきました。 また、太鼓体験コーナーを設け、太鼓未経験者に太鼓演奏を体験していただきました。屋外ではミニマルシェを開催。ビンゴゲーム、太鼓音だし大会、スタンプラリーなどの催しをしました。 舞台ステージ協力券購入者数 205人（枚）
補助金の効果(成果) （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	太鼓文化に合わせ、いろいろなジャンルの文化団体をゲストに迎えることにより、文化への新たな認識・興味を持っていただき文化の継承者が増えることが期待できたのではないかと思う。また、暑さ対策の環境を十分整えたが、近年猛暑日が続く、日中の外出が難しい。集客数を上げるためには開催時間の見直しが必要と考える。

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収支予算書（計算書）

令和5年9月15日

団体名 綾部市太鼓連合会

(単位 円)

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	88,000	88,000	
	チケット販売	88,000	47,300	300円×134枚 100円×71枚
	自己負担	619	41,319	
	合 計	176,619	176,619	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	出演団体謝礼	55,000	55,000	出演団体5団体、太鼓 運搬費
	警備費	16,720	16,720	駐車場警備費
	チラシ	47,150	47,150	チラシ作成費30,000円 チラシ印刷費17,150円
	雑費	35,309	35,309	熱中症対策費14,476 通信費3,330円 印刷代1,198円 FMいかる5,720円 団体保険10,585円
	空調設備（屋外）	22,440	22,440	ミストファン2台レン タル
	会場費	0	0	
合 計	176,619	176,619		
差 引	0	0		